



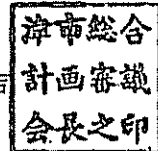
津総計審第12号

平成20年2月12日

津市長 松田直久様

津市総合計画審議会

会長 村澤忠司



津市総合計画について（答申）

平成18年11月30日付け、津市政第35号で諮問のありましたみだしのことについては、審議の結果、別冊のとおり答申いたします。

なお、計画の推進に当たっては、下記の事項に留意され、「環境と共生し、心豊かで元気あふれる美しい県都」の実現に最善を尽くされますよう要望します。

記

- 1 市民、事業者、行政など、様々な主体が計画の達成に向けて協働で取り組むことができるよう、あらゆる機会や手段を通じて計画の周知を図るとともに、市政の情報公開を積極的に行うことで、参加と協働のまちづくりを推進すること。
- 2 10市町村の合併により誕生した本市の状況を踏まえ、各地域の歴史・文化・産業などの優れた特性を活かすとともに、これら地域資源の相乗効果を発揮させることで、一体感のあるまちづくりを推進すること。
- 3 計画に基づく施策の実施に当たっては、常に分析、評価を行い、よりよいまちづくりに活かすとともに、市民に分かりやすい財政状況の公表に努めることで、財政の透明化を図り、財政状況を見極めながら、選択と集中の上、効率的かつ効果的な行財政運営に努めること。
- 4 今後の計画の実現に当たっては、当審議会を始め、各地区地域審議会等で出された様々な意見や提言を十分に尊重するとともに、市長が強いリーダーシップを発揮されることを期待します。